

メッセージ題「王宮での40年」 <先週の講壇より>

「その子が大きくなると、王女のもとへ連れて行った。その子はこうして、王女の子となった。王女は彼をモーセと名付けて言った。『水の中からわたしが引き上げた（マーシャ）のですから。』」 出エジプト2:10【新共同訳】

不思議な神様の助けと導きの中で、モーセはエジプトの王宮で40年過ごすこととなります。そこでは当時の世界最高であり最強の国家エジプトの帝王学を身に付け、あらゆる知恵と知識、そして世界のトップとして立つだけの全てを身に付けていったのです。

ところがその後のモーセといえば、エジプトを追われ、80歳まで隠遁生活のような日々を送ることとなります。あの帝王学は何だったのか、エジプトで過ごした日々は何の意味があったのか……。でも私たちは知っています、約300万人とも言われるユダヤ人を率いて荒野を旅したモーセの姿を。そしてその時に、あのエジプトで身に着けたあらゆる知恵と知識とリーダーとしての訓練や戦術が大いに用いられたということ。

主に在って、無駄なことは一つもありません。あなたがクリスチャンになる前に身に着けたもの、その過去も、主の御手にあればすべて有益に用いられていくのです。あなたには、あなたにしか出来ない聖なる使命が与えられています。

オレンジ郡教会 牧師 榊原のぶ



《 主 の 祈 り 》

天にまします我らの父よ。願わくは御名を崇めさせ給え。御国を来たらせ給え。みこころの天になるごとく、地にもなさせ給え。我らの日用の糧を今日も与え給え。我らに罪を犯す者を我らがゆるすごとく、我らの罪をもゆるし給え。我らを試みに会わず、悪より救い出し給え。国と力と栄とは、限りなく汝のものなればなり。アーメン

《 使 徒 信 条 》。

我は天地の造り主、全能の父なる神を信ず。我はその独り子、我らの主イエス・キリストを信ず。主は聖霊によりて宿り、おとめマリヤより生まれ、ポンテオ・ピラトのもとに苦しみを受け、十字架につけられ、死にて葬られ、陰府に下り、三日目に死人の内よりよみがえり、天に昇り、全能の父なる神の右に座し給えり。かしこより来たりて生ける者と死にたる者とを裁き給わん。我は聖霊を信ず。聖なる公同の教会、聖徒の交わり、罪のゆるし、体のよみがえり、とこしえの命を信ず。アーメン

「オレンジ郡キリスト教会の歩み」

オレンジ郡キリスト教会は1977年に発足し、東洋宣教会・北米ホーリネス教団に所属するプロテスタント教会の一つです。北米ホーリネス教団は1921年に創立され、現在は日英両語合わせますと2000名を越える会員になります。私たちの教会は18世紀に、英国で始まったジョンウェスレーによるメソジスト教会の流れを汲みます。そして他のプロテスタント教会同様、3世紀以来告白され続けてきた使徒信条を、私達の信仰告白と致します。

2022年7月31日

オレンジ郡
キリスト教会

礼拝：9時半～
聖書の学び：11時～



榊原のぶゆき牧師

(714) 827-6244 nobu@occc.org

4872 Bishop St, Cypress, CA 90630

Facebook: オレンジ郡キリスト教会

ホームページ: www.occc.org



【教会年間聖句】

「それは平和の計画であつて、災いの計画ではない。将来と希望を与えるものである。」

エレミヤ29:11

☆集會案内☆

日曜礼拝 : 09:30-10:40
ブレイク : 10:45-11:00
バイスタ : 11:00-12:00
みふみ会 : (水) 10:00-
定例祈禱会 : (水) 18:30-

